

A 知床 岬	知床半島エゾシカ保護管理計画 計画期間		第1期					第2期					備考
	実行計画		H19シカ年度	H20シカ年度	H21シカ年度	H22シカ年度	H23シカ年度	H24シカ年度	H25シカ年度	H26シカ年度	H27シカ年度	H28シカ年度	
	I. 捕獲前航空カウント	上段: 生息頭数(与実数) 下段: 生息密度(頭/km2) ※H19-20シカ年度はカウント前 捕獲数を加えた補正值	480 69	449 64	374 53	246 35	265 38	第1段階目標: 35以下 5以下					1~2月(捕獲実施前)に実施 対象範囲=約7km2 第1段階目標: 1980年代レベル (知床岬先端部のみ)の航空カウントで5頭/km2以下)
								56 8	59 8.4	130 18.6	63 9.0		
	II. 捕獲頭数 (仕切柵内)	目標	メス成獣半減 (メス成120)	メス成獣半減 (メス成120)	メス成獣半減 越冬数半減(3年で)	当面5頭/km2	前年度航空カウント数 の半減	45 (航空カウントの80%)	30 (航空カウント値-29)	101 (航空カウント値-29)	34 (航空カウント値-29)		自然増加率0.2とし、翌年の捕獲前生息数35頭以下 となる数
			実績	132 (メス成89)	122 (メス成76)	158 (メス成86)	57	216	32	9	88	10	
	III. 捕獲後推定値	上段: 推定生息頭数 下段: 推定生息密度(頭/km2)	348 50	327 47	216 31	189 27	49 7	24 3.4	50 7.1	42 6.0	53 7.6	29以下 4.1以下	自然増加率0.2とし、翌年の捕獲前生息密度5頭 /km2以下となる数 = 29頭/7km2以下 が捕獲後の 第1段階目標値
	IV. U-01+11ヘリセンサス	生息密度(指数)(頭/km <sup>2</sup> )	—	—	—	10.06	—	7.32	13.62	12.35	11.77	第2段階(最終)目標: 5以下 (捕獲前)	面積(U-01+11) = 20.48km <sup>2</sup>
	捕獲手法・検討事項		密度操作実験1年目 ○狙撃+巻狩り 船6回	密度操作実験2年 目 ○巻狩り 船9回	密度操作実験3年目 ○巻狩り 厳冬期 ヘリ1回、船3回	密度操作事業 ○巻狩り 厳冬期ヘリ1回、船1 回	○仕切柵設置 ○仕切柵を活用した捕 獲 ヘリ1回、船2回	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船1回	○仕切柵を活用した捕獲 船2回	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船4回(うち2回は 無雪期の宿泊捕獲)	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船2回(無雪期の宿泊捕 獲)		H19シカ年度~個体数調整開始 H23シカ年度 仕切柵設置 広義の知床岬地区(U-01+11)でのヘリセン発見密度5頭 /km2以下が第2段階目標